

山行報告書

作成: 2007年7月8日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	木曽駒ヶ岳(2956m) [中ア]	目的[方法]	夏山山行の下見
期間	2007年7月7日(土)	形態	日帰りハイキング
参加人数	2人		

行動記録:

7/7(土) 曇り、無風、

自宅(3:40) = 豊田東 IC(3:50) = 恵那 SA(4:40・5:10) = 中津川 IC(5:16) {¥1800} = 木曽駒高原スキー場:ヒルトップP(6:32・6:45) - (花見) - 渡渉点 7:50 - 4合目(8:03) - 4合目半力水 1910m(8:44) - 5合目(9:25) - 6合目 2220m(10:00) - 7合目避難小屋 大休止(11:10・12:10) 下山開始 - 6合目(12:38) - 5合目(13:18) - 4合目半力水(13:40) - 4合目(14:07) - 渡渉点(14:24) - スキー場:ヒルトップP(15:30) = 高峰温泉(国民宿舎) 17:07 = 中津川 IC(18:25) = 豊田松平 IC(19:21){¥1200} = 自宅 19:35

概念図:



日誌:

水場: 渡渉点、4合目半力水、7合目避難小屋(福島Aコース駒ノ湯方面へ水平道 500m 15分)・8合目

7合目避難小屋: 二階建て綺麗な小屋。15人ほど寝られる。トイレは別棟に設置中。7/31まで工事中。6人ほど工事関係者が宿泊中。8合目から水を引く工事も行ってみえるので運がよければ 快適な小屋となります。

登山道:

渡渉点 増水の場合は注意が必要。踏み跡は明瞭ですがいきなり急登が始まります。桂木場コースとは反対に7合目までが勝負です。バテないようにゆっくり歩きたい。現時点では8合目から9合目のカール付近には雪が多く直登できるとのことです。下旬には雪は消えていると思いますが玉ノ窪山荘に問い合わせたほうがいいでしょう。

自然観察:

キバナショウキラン、オオヤマレンゲ、イチョウラン、、イワカガミ、マイヅルソウ、ゴゼンタチバナなど

感想:

予定どおり 7合目避難小屋までいけました。途中お花の誘惑に誘われあつちふらふらこちちふらふら撮影に時間をとられコースタイムは長めとなっています。